

単体財務諸表

第101期 貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

貸借対照表とは

銀行の財産の状態を表したものであり、資金の運用・調達状況などを示しています。

(資産の部)
主に資金の運用状況を表しており、その主役は貸出金です。

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	83,254	預 金	1,956,814
商品有価証券	628	譲 渡 性 預 金	30,120
有 価 証 券	583,140	借 用 金	40,100
貸 出 金	1,412,152	外 国 為 替	34
外 国 為 替	2,521	社 債	20,000
そ の 他 資 産	7,483	そ の 他 負 債	6,222
有 形 固 定 資 産	25,586	賞 与 引 当 金	683
無 形 固 定 資 産	1,695	退 職 給 付 引 当 金	1,734
繰 延 税 金 資 産	14,641	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	548
支 払 承 諾 見 返	20,722	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	608
貸 倒 引 当 金	△ 10,360	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	2,775
		支 払 承 諾	20,722
		負 債 の 部 合 計	2,080,364
		(純資産の部)	
		資 本 金	15,221
		資 本 剰 余 金	8,575
		資 本 準 備 金	8,575
		利 益 剰 余 金	39,009
		利 益 準 備 金	6,250
		そ の 他 利 益 剰 余 金	32,759
		別 途 積 立 金	45,200
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 12,440
		自 己 株 式	△ 525
		(株 主 資 本 合 計)	62,280
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 3,406
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 138
		土 地 再 評 価 差 額 金	2,365
		(評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計)	△ 1,180
		純 資 産 の 部 合 計	61,100
資 産 の 部 合 計	2,141,464	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,141,464

(負債の部)
主に資金の調達状況を表しており、その主役は預金です。

(純資産の部)
資本金や剰余金などを表しています。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第101期 損益計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位:百万円)

損益計算書とは

期中における銀行の経営成績を表しています。

(経常収益)

一般企業の売上高に相当し、貸出金利息や各種手数料などの収益を表しています。

(経常費用)

一般企業の売上原価に相当し、預金利息や営業経費などの費用を表しています。

科 目	金 額
経 常 収 益	47,375
資金運用収益	38,259
(うち貸出金利息)	(29,822)
(うち有価証券利息配当金)	(7,718)
役務取引等収益	5,202
その他業務収益	304
その他経常収益	3,609
経 常 費 用	61,382
資金調達費用	6,153
(うち預金利息)	(5,096)
役務取引等費用	2,426
その他業務費用	7,946
営業経費	28,357
その他経常費用	16,498
経常利益 (△は経常損失)	△ 14,006
特 別 利 益	2
特 別 損 失	161
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	△ 14,166
法人税、住民税及び事業税	236
法人税等調整額	△ 1,190
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 13,212

(経常利益)

経常収益から経常費用を引いたもので、毎期生じる(通常の)利益を表すものです。

(当期純利益)

経常利益に、その期に特別に発生した利益、損失と税金を加減した最終的な利益です。

連結財務諸表

第101期 連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

		(単位:百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	83,752	預 金	1,952,046
商品有価証券	628	譲渡性預金	30,120
有価証券	583,314	借 用 金	54,742
貸 出 金	1,400,588	外 国 為 替	34
外国為替	2,521	社 外 債	20,000
リース債権及びリース投資資産	14,252	そ の 他 負 債	11,467
その他資産	27,860	賞与引当金	720
有形固定資産	26,353	役員賞与引当金	24
無形固定資産	1,758	退職給付引当金	1,799
繰延税金資産	15,733	役員退職慰労引当金	567
支払承諾見返	20,722	睡眠預金払戻損失引当金	608
貸倒引当金	△ 14,807	再評価に係る繰延税金負債	2,775
		支 払 承 諾	20,722
		負債の部合計	2,095,629
		(純資産の部)	
		資 本 金	15,221
		資 本 剰 余 金	8,575
		利 益 剰 余 金	40,039
		自 己 株 式	△ 525
		(株主資本合計)	63,310
		その他有価証券評価差額金	△ 3,406
		繰延ヘッジ損益	△ 138
		土地再評価差額金	2,365
		(評価・換算差額等合計)	△ 1,180
		少 数 株 主 持 分	4,917
		純資産の部合計	67,048
資産の部合計	2,162,677	負債及び純資産の部合計	2,162,677

第101期 連結損益計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

		(単位:百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
経 常 収 益		58,980	
資金運用収益	38,099		
(うち貸出金利息)	(29,869)		
(うち有価証券利息配当金)	(7,509)		
役員取引等収益	5,149		
その他業務収益	304		
その他経常収益	15,426		
経 常 費 用	73,895		
資金調達費用	6,357		
(うち預金利息)	(5,083)		
役員取引等費用	2,010		
その他業務費用	7,946		
営業経費	26,802		
その他経常費用	30,778		
経常利益 (△は経常損失)	△ 14,914		
特別利益	430		
特別損失	173		
税金等調整前当期純利益	△ 14,657		
(△は税金等調整前当期純損失)			
法人税、住民税及び事業税	480		
法人税等調整額	△ 1,366		
少数株主利益(△は少数株主損失)	△ 340		
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 13,431		

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表の作成方針

1.連結の範囲に関する事項

(1)連結される子会社及び子法人等 7社

青銀甲田株式会社

青銀ビジネスサービス株式会社

あおぎんディーシーカード株式会社

あおぎんリース株式会社

あおぎんコンピュータサービス株式会社

あおぎんクレジットカード株式会社

あおぎん信用保証株式会社

*なお、青銀不動産調査株式会社、青銀スタップサービス株式会社は、清算により除外しております。

(2)非連結の子会社及び子法人等

該当ありません。

2.持分法の適用に関する事項

該当ありません。

3.連結される子会社及び子法人等の資産及び負債の評価に関する事項

連結される子会社及び子法人等の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

子会社、子法人等の定義は、銀行法第2条第8項及び銀行法施行令第4条の2に基づいています。

株式情報

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

発行可能株式総数	294,000千株
発行済株式の総数	176,621千株
株主数	14,317名

大株主 (平成21年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	8,302千株	4.70%
株式会社みずほコーポレート銀行	6,161	3.48
日本興亜損害保険株式会社	6,156	3.48
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,046	3.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	5,443	3.08
日本生命保険相互会社	5,301	3.00
明治安田生命保険相互会社	4,769	2.70
青森銀行職員持株会	3,510	1.98
住友生命保険相互会社	2,462	1.39
田中建設株式会社	2,420	1.37

※持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

株式のご案内

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年です。

定時株主総会

毎事業年度終了の翌日から3ヵ月以内に開催いたします。

基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

配当金

期末配当金は、株主総会の決議によって、毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対し、株主総会終了後お支払いいたします。

中間配当金は、取締役会の決議によって、毎年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対し、お支払いいたします。

単元株式数

当行の単元株式数は1,000株です。

公告方法

電子公告といたします。なお、電子公告は当行ホームページ(<http://www.a-bank.jp/>)に掲載いたします。

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

●株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

●郵便物送付先および電話照会先

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711(フリーダイヤル)

株式取扱手数料

株式取扱規程に定める手数料

感謝の気持ちを「かたち」に。

創業130周年記念事業

THANKS
130
おかげさまで130周年

青森銀行は、明治12年1月に第五十九国立銀行として創業以来、平成21年1月をもって創業130周年を迎えました。これをひとつの節目とし、役職員一同、地域の皆さまの長年にわたるご支援とご愛顧に対する感謝の気持ちを新たに、「地域のために お客さまとともに 人を大切に」の企業理念のもと、地域への貢献に努めてまいります。

環境保護活動	「クールビズ」「ウォームビズ」の実施 実施期間／「クールビズ」平成20年7月～8月 「ウォームビズ」平成20年11月～平成21年3月 冷暖房温度の管理により、省エネルギーを推進し、地球温暖化防止に貢献します。 「住宅ローン環境サポートキャンペーン」の実施 実施期間／平成21年1月～6月 住宅ローンご契約者に「グリーン電力証書」を贈呈し、環境保護活動を推進します。
社会貢献活動	ボランティア活動の推進 実施期間／平成20年10月～ 職員の社会貢献活動を支援するため、ボランティア休暇を新設しました。 「アクティブ・ワン運動」の展開 実施期間／平成20年10月～平成21年9月 地域への感謝の気持ちを、部店単位による自主的な人的貢献により表します。 金融教育事業の強化 実施期間／平成20年10月～ 金融教育事業を幅広い年代に向け推進し、地域への一層の貢献に努めてまいります。
営業活動	女性職員の制服改定 実施期間／平成20年4月～ 最初に相談される「ファースト・コール・バンク」でありたいとの想いを表しました。 ホスピタリティ向上運動の実施 実施期間／平成20年10月～ 「おもてなしNo.1の接客」を目指し、ホスピタリティマインドの浸透を図ります。

創業130周年記念事業スポット情報



「アクティブ・ワン運動」の展開

青森銀行の全営業店および各本部において、1部店1件の自主的な地域貢献活動を行っています。

◀ 剣吉支店の地域清掃活動

金融教育事業の強化

「インターンシップ」、「職場訪問」、「出前授業」等により、幅広い年代・階層に向け、金融教育のお手伝いをしています。



青森市立戸山中学校での出前授業▶



ホスピタリティ向上運動の実施

「おもてなしNo.1」の接客に向けた全部店の自主目標設定や、全職員を対象とした実践的研修の実施などにより、ホスピタリティマインドの向上に努めています。

◀ 全職員を対象としたホスピタリティ研修